



2021年4月分

TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH
東京税関羽田税関支署

羽田空港貨物取扱量

総取扱量が前年同月比で14ヵ月ぶりに増、積込量は2ヵ月連続増、取卸量は14ヵ月ぶりに増

概要

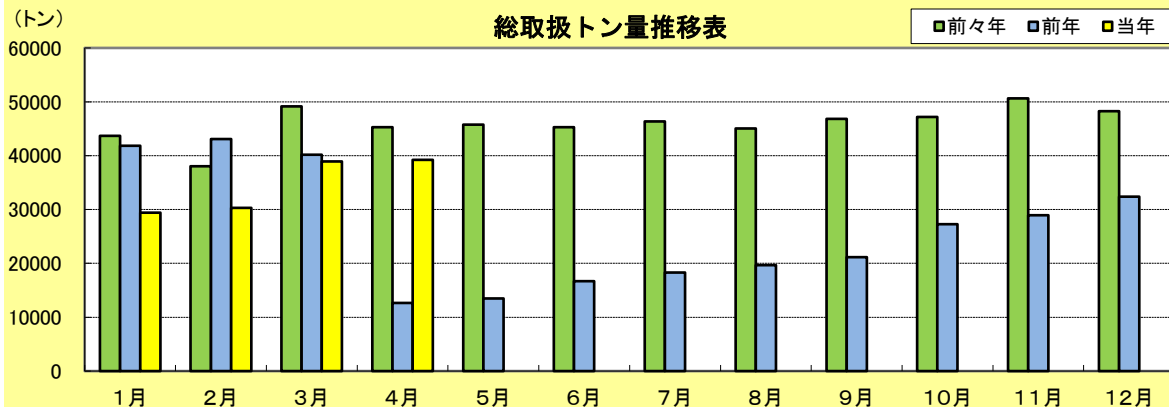
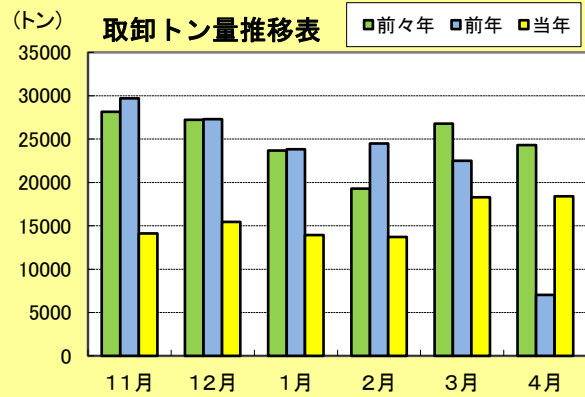
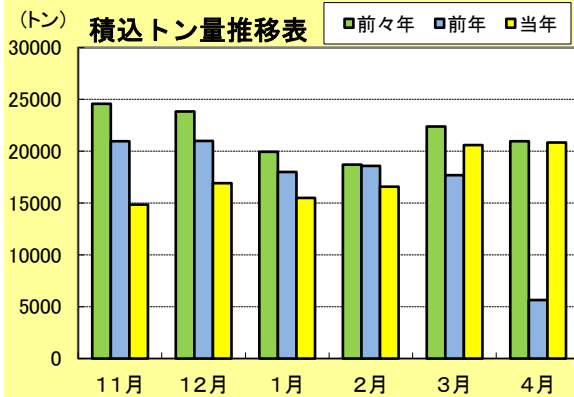
2021年4月の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 39,248トン(前年同月比 210.1%増)

積込量 20,859トン(同 269.9%増)

取卸量 18,389トン(同 162.1%増)

となり、前年同月比で見ると、総取扱量と取卸量が14ヵ月ぶりにプラス、積込量は2ヵ月連続でプラスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関(羽田税関支署)の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課(TEL050-5533-6971)まで。



地域別通関動向

● 輸出量

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 1,136トン(前年同月比 333.6%増、シェア10.3%)

その他地域通関 9,938トン(同 252.7%増、同 89.7%)

となり、前年同月比で見ると、羽田地域通関、その他地域通関ともに、2カ月連続でプラスとなった。

● 輸入量

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 5,451トン(前年同月比 89.1%増、シェア 47.6%)

その他地域通関 6,003トン(同 98.1%増、同 52.4%)

となり、前年同月比で見ると、羽田地域通関、その他地域通関ともに、14カ月ぶりにプラスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 9,785トン(前年同月比 282.4%増)

取卸量 6,935トン(同 528.2%増)

となり、前年同月比で見ると、積込量は2カ月連続でプラス、取卸量は14カ月ぶりにプラスとなった。



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2021年4月の羽田空港で輸入された貨物(羽田地域通関分)を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 975トン(前年同月比 44.7%増、シェア 17.9%)

ドライ貨物 4,476トン(同 102.7%増、同 82.1%)

となった。

生鮮貨物の内訳は、水産物42.1%(同79.3%増)、果物16.5%(同372.1%増)、野菜等18.9%(同43.9%減)、植物(切花等)8.5%(同168.6%増)等となった。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2021年4月			2020年4月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
羽田空港輸入貨物量	5,451	189.1%	100.0%	2,882	36.0%	100.0%
生鮮	975	144.7%	17.9%	674	40.5%	23.4%
ドライ	4,476	202.7%	82.1%	2,208	34.9%	76.6%